

総務事業常任委員会（7月）開催報告書

令和4年7月29日

精華町議会議長 三原 和久様

総務事業常任委員会
委員長 松田 孝枝 印

次のとおり、総務事業常任委員会を開催しましたので、その結果を報告します。

記

| | |
|-----------|---|
| 開催日時 | 令和4年7月13日（水曜日） 午前10時～午後1時28分 |
| 出席委員 | 青木敏 植山米一 岡田三郎 坪井久行 山下芳一 奥野弘佳 松田孝枝（三原和久） |
| 調査等事項 | 1 事件名 (1) 現地視察について ① 入札公告から開札までの流れについて (2) 行政報告 ① 経営改善に向けた取り組みについて —水道メーターの隔月検針の導入（計画）— (3) その他 |
| 調査等結果（概要） | (1) 現地視察について ① 入札公告から開札までの流れについて 委員会としても初めての取組として、「模擬入札」の現地視察をする。 【概要】 一般競争入札（電子入札デモ） 担当課起案→決裁→公告→入札参加者の申請書交付→設計図書の閲覧→受付→入札参加者資格確認結果通知→質問の受付→回答の閲覧→入札→開札 模擬事案 修繕工事 |

予定価格 5, 107, 300円 中央公契連モデルにより積算。

【質疑】

Q 電子入札が基本だが、紙入札もあるのか。

A ある。

Q データ等は鍵をかけて管理とのことだが、カギ管理は。

A 管理職が保管している。

【感想】

入札の流れが理解できた。入札監視委員会からの指摘もあるが、随意契約に注目したい。同一金額の入札事案が多い。基礎的事項の理解が必要。

(2) 行政報告

① 経営改善に向けた取り組みについて

—水道メーターの隔月検針の導入（計画）—

【概要】

次年度4月から水道の検針業務を隔月にし、経営改善を図る予定。料金の徴収は2か月分を均等に分けて毎月行う。

【質疑】

Q 隔月検針の費用削減効果は。

A 約500万円と試算。

Q 徴収率の低下はないか。

A 毎月徴収なので、従来通り。

Q 検針の受託先は了解しているか。

A 丁寧に説明をし、了解を得ている。

Q 3月に転居した人の徴収は。

A 転居先で徴収する。

Q 隔月徴収の方が経費削減になるのでは。

A 利用者の負担感を考慮して毎月徴収とした。

(3) その他

- ・8月休会中委員会は8月10日（水）
- ・重大事件後の入札改善策の取組と検証について。

備 考